

2005 年 2 月の東北地方の天候

【 2 月の特徴 】

・ 低温・多雪・寡照

(1) 2005 年 2 月の概況

上旬や中旬前半は強い寒気が南下して冬型の気圧配置が続き、東北日本海側で大雪となる所があった。中旬後半以降は短い周期で低気圧や気圧の谷が通過し、東北太平洋側でも雪となり、特に、16～17日は二つ玉低気圧の通過により東北太平洋側で大雪となった。低気圧の通過後は強い寒気が南下して冬型の気圧配置となった。

このため、東北日本海側は曇りや雪の日が続き、東北太平洋側でも曇りや雪または雨の日が多く、低温・多雪・寡照となった。

月平均気温は、東北地方で低い。月降水量は、東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。月間日照時間は、東北地方でかなり少ない。月降雪量は、東北地方で平年比137%と多い(東北日本海側で平年比136%、東北太平洋側で平年比138%と共に多い)。

(2) 各旬の天候経過

上旬：初め強い寒気が南下して冬型の気圧配置が強まり、大雪や強風による列車の運休等交通機関に影響が出た。その後も、中頃にかけては冬型の気圧配置が続き、東北日本海側は雪となったが、東北太平洋側は概ね晴れた。しかし、旬の終わりは南岸低気圧や気圧の谷が短い周期で通過し、東北太平洋側でも雪や雨となる所があった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で少ない。日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で平年並。

中旬：前半は冬型の気圧配置が続き、初め強い寒気が南下して東北日本海側では大雪となる所もあったが、東北太平洋側は概ね晴れた。後半は、16～17日と19～20日に相次いで二つ玉低気圧が通過し、東北地方は雪や雨となった。特に、16～17日は東北太平洋側で大雪となり、交通障害等が発生した。

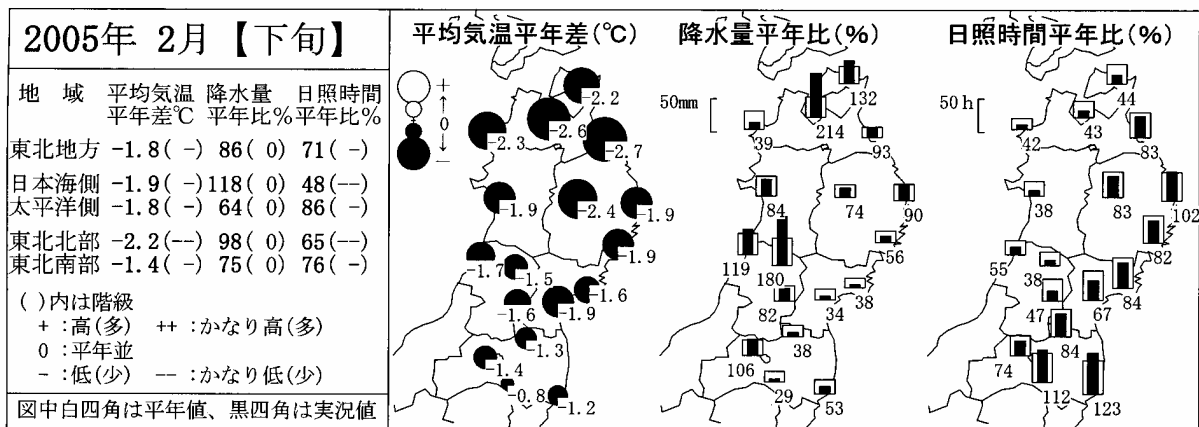
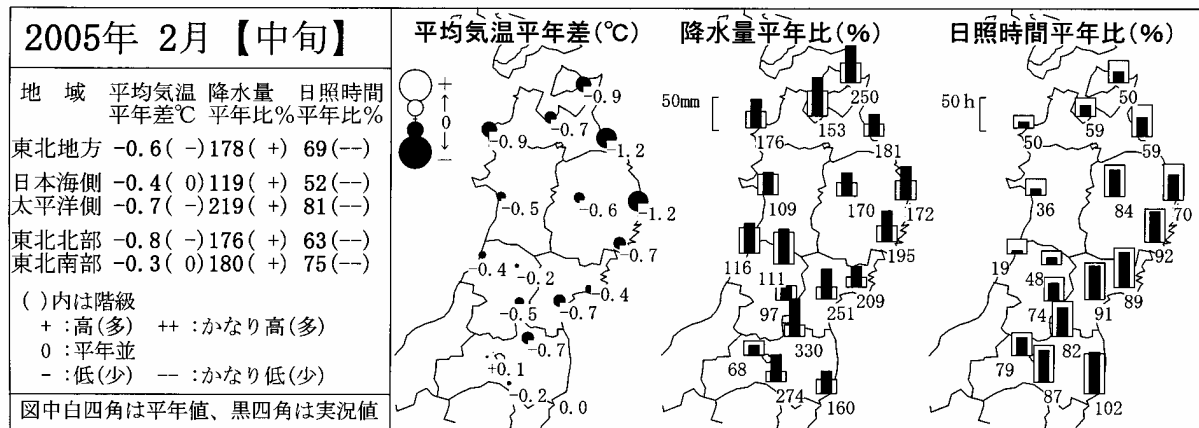
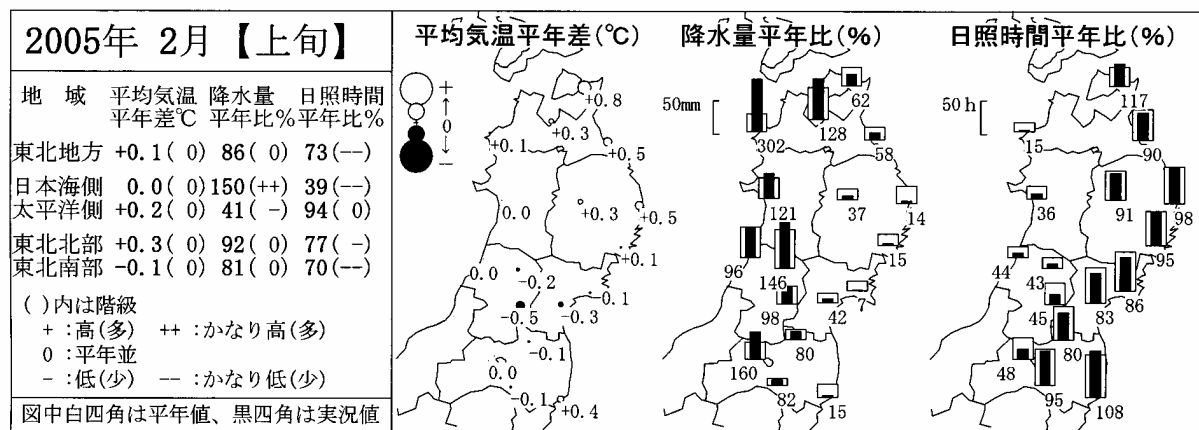
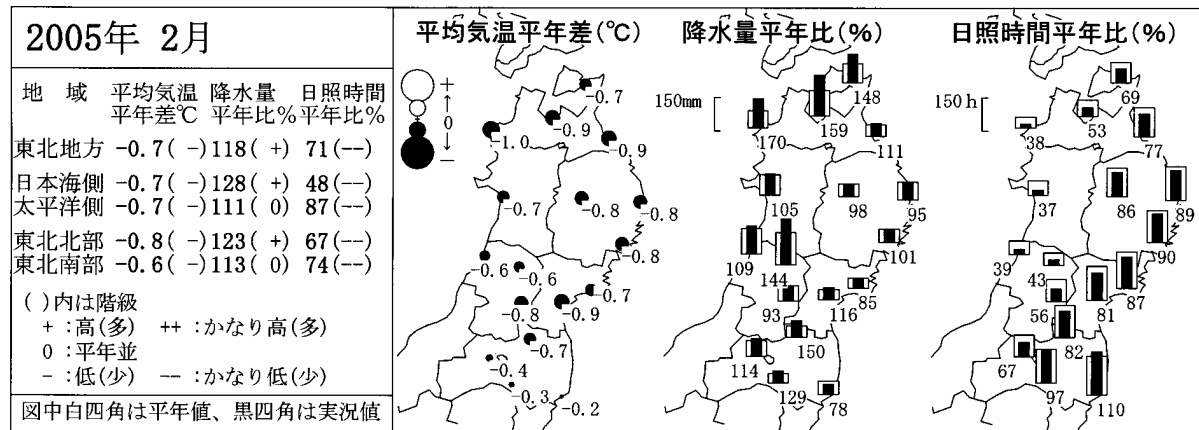
平均気温は東北北部で低く、東北南部で平年並。降水量は東北地方で多い。日照時間は東北地方でかなり少ない。

下旬：短い周期で低気圧が通過し、通過後は強い寒気が南下して冬型の気圧配置となった。このため、東北日本海側だけでなく東北太平洋側でも雪となる日があった。特に、23日は低気圧が発達しながら日本海を北上したため、東北日本海側を中心に荒れた天気となって、秋田では最大風速22.5m/s(WSW)、盛岡では最大瞬間風速31.7m/s(W)、山形では最大瞬間風速22.4m/s(WSW)を観測し、2月の極値を更新した。

平均気温は、東北北部でかなり低く、東北南部で低い。降水量は東北地方で平年並。日照時間は、東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側では少ない。

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。
細分地域については 3 ページ目脚注 1 を参照して下さい。
平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、3 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

(3) 2005 年 2 月の月・旬平均 (合計) 値の平年差 (比)

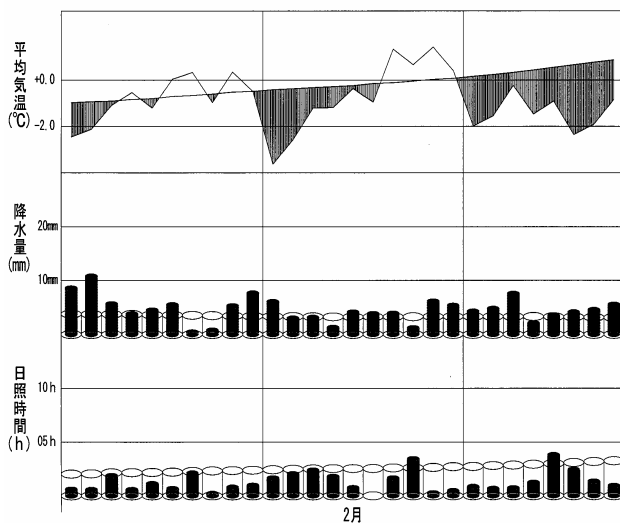


(4) 2005 年 2 月の月気候表

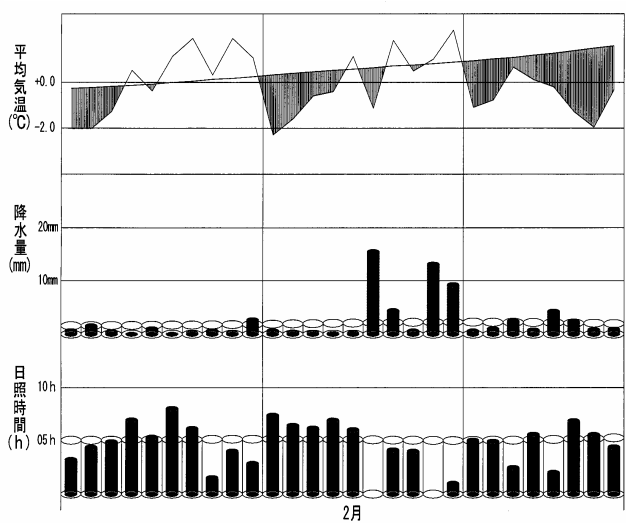
地 点	月平均気温(平年差)			月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)			月最深積雪(平年値)			月降雪量(平年値)		
	°C	階級		mm	%	階級	h	%	階級	cm	cm	階級	cm	cm	階級
青森	-2.0	(-0.9)	-	184.5	(159)	+ *	38.3	(53)	- *	174	(111)	+ *	330	(213)	+
深浦	-1.2	(-1.0)	-	131.5	(170)	+ *	18.5	(38)	- *	73	(42)	+	---	(---)	---
むつ	-2.2	(-0.7)	-	126.0	(148)	+	63.3	(69)	- *	71	(66)	+	---	(---)	---
八戸	-1.8	(-0.9)	-	58.5	(111)	0	101.3	(77)	- *	34	(28)	+	78	(50)	+
秋田	-0.5	(-0.7)	-	96.5	(105)	0	24.4	(37)	- *	39	(37)	0	117	(78)	+
盛岡	-2.4	(-0.8)	-	54.0	(98)	0	110.8	(86)	-	47	(33)	+	73	(55)	+
大船渡	0.1	(-0.8)	-	58.5	(101)	0	127.8	(90)	-	17	(9)	+	29	(18)	+
宮古	-0.5	(-0.8)	-	75.5	(95)	0	134.8	(89)	-	31	(29)	0	53	(45)	0
仙台	0.8	(-0.9)	-	56.0	(116)	0	123.0	(81)	- *	20	(13)	+	40	(25)	+
石巻	0.2	(-0.7)	-	37.5	(85)	0	141.3	(87)	-	16	(13)	0	---	(---)	---
山形	-1.0	(-0.8)	-	65.0	(93)	0	55.7	(56)	- *	62	(46)	+	112	(93)	+
新庄	-1.6	(-0.6)	-	209.5	(144)	+ *	24.4	(43)	- *	169	(123)	+	---	(---)	---
酒田	0.8	(-0.6)	0	126.0	(109)	+	23.3	(39)	- *	17	(30)	-	93	(66)	+
福島	1.1	(-0.7)	0	74.5	(150)	+	118.3	(82)	- *	18	(18)	0	65	(42)	+
若松	-0.8	(-0.4)	0	80.0	(114)	+	65.4	(67)	- *	67	(46)	+	127	(113)	0
白河	0.2	(-0.3)	0	53.5	(129)	+	147.6	(97)	0	13	(14)	0	---	(---)	---
小名浜	3.5	(-0.2)	0	48.0	(78)	0	192.9	(110)	+	5	(4)	+	6	(7)	0

観測値欄の記号は、×：欠測)：欠測日を含む ：現象なし ---：観測をしていない
階級は +：高い(多い) 0：平年並 -：低い(少ない) *は「かなり」を表す

(5) 2005 年 2 月の日別経過図



東北日本海側の日別経過図



東北太平洋側の日別経過図

気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均(気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱)

注1) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東南北部：宮城県、山形県、福島県

注2) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000年の30年間において出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(6) 2005 年 2 月の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、月最深積雪、月降雪量の 3 位まで。ただし、深浦・むつ・石巻・新庄・白河の月最深積雪は、統計年数が 10 年未満のため極値・順位は掲載しない。また、深浦・むつ・石巻・新庄・白河の降雪量は観測していない。)

月降水量 多い方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最大(mm)(年)	統計開始年	平年値(mm)
1 位	白河	53.5	50.0(1998)	1994	41.4
3 位	新庄	209.5	252.5(2000)	1986	145.3

月間日照時間 少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最小(h)(年)	統計開始年	平年値(h)
1 位	秋田	24.4	29.3(1999)	1900	65.6
	新庄	24.4	35.4(1991)	1986	56.3
	酒田	23.3	34.3(1986)	1937	60.0
2 位	若松	65.4	59.4(1957)	1954	97.3
3 位	深浦	18.5	12.0(1947)	1940	48.8